

新型コロナウイルス ワクチン接種の準備 を進めています



肩を出しやすい服装で
お越しください

関下関市コロナワクチンコールセンター
☎0570-085671 (毎日 午前9時～午後5時)

POINT

- ・ 接種は**強制ではありません**
- ・ 接種は**無料**です
- ・ 接種は**予約が必要**です

対象

16歳以上 ※ファイザー社のワクチン
※接種は**強制ではありません**

接種費用

無料 ※予約金なども必要ありません

接種回数

2回 ※ファイザー社のワクチンでは、通常、1
回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けま
す。1回目から3週間を超えた場合には、できる
だけ早く2回目の接種を受けてください

接種優先順位

- ①医療従事者等(2月より開始)
- ②高齢者(令和3年度中に65歳以上に達する方)
- ③基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事され
ている方
- ④上記以外の方

接種券

65歳以上の方から3月下旬(予定)より順次、接種
券を送付し、4月下旬(予定)から接種を開始して
いく予定です。そのほかの年齢の方につきましては、
順次ご案内します。

※接種の際に必要です。大切に保管しておいてく
ださい

※接種券は世帯ではなく個人に郵送で届きます

※接種医療機関などは、決定次第、市報や市ホ
ムページなどでお知らせします。

接種場所の原則と例外

原則＝住民票所在地の市町村に所在する医療機関
等で接種を受けることが原則。

例外＝やむを得ない事情による場合には、例外的
に住民票所在地以外でワクチン接種を受けること
が可能。

※やむを得ない事情で住民票所在地以外に長期滞
在している方の例

【市町村への申請が必要な方】

- ▷ 出産のために里帰りしている妊婦
- ▷ 遠隔地へ下宿している学生
- ▷ 単身赴任者 等

【市町村への申請が不要な方】

- ▷ 入院、入所者
- ▷ 基礎疾患を持つ方が主治医の下で接種する場合
- ▷ 災害による被害にあった方 等

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

750-0000 山口県下関市 ● 郵便区内特別

下関 太郎 様

〒750-0000 山口県下関市山王町1-1-1

12345678901234567890 123456

K9999999999999 9999999999

(※出入)

見本

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内
大切に保管してください。必ず、確認してください。

新型コロナウイルス ワクチン 接種券 在中

接種券		予約のみ		新型コロナウイルスワクチン 予約接種済証	
種別	2 ワクチン接種	種別	1 予約のみ	種別	1 1回目
接種券番号	123456	接種券番号	123456	接種券番号	123456
氏名	下関 太郎	氏名	下関 太郎	氏名	下関 太郎
住所	〒750-0000 山口県下関市山王町1-1-1	住所	〒750-0000 山口県下関市山王町1-1-1	住所	〒750-0000 山口県下関市山王町1-1-1
電話番号	9999999999	電話番号	9999999999	電話番号	9999999999
接種日		接種日		接種日	
接種場所		接種場所		接種場所	
接種券番号	1234567890123456	接種券番号	1234567890123456	接種券番号	1234567890123456

接種を受ける方へ

- シールは剥がさず、お持ちの接種券へお持ちください。
- お持ちの予約接種券は接種券の裏面に大切に保管してください。

氏名 下関 太郎
住所 750-0000 山口県下関市山王町1-1-1
生年月日 令和元年 1月 1日 出生
山口県下関市長
COVID-19/01

ワクチン接種までの流れ

①市から対象者に、事前に接種券が郵便で届く

65歳以上の方から、送付予定です。その他の方にも順次送付します。



②最新情報を確認して、必ず事前予約

予約が必要です。場所、日程、時間などの最新情報はコールセンターや市ホームページなどで確認できます(調整中)。予約は、コールセンターなどへの電話かインターネットで行います。



③予約した日時、場所で接種

接種券と本人確認できる書類(運転免許証や健康保険証など住所、年齢が確認できるもの)を持参します。接種券が無いと、予約していても接種することができません。接種当日は、肩を出しやすい服装でお越しください。



ワクチン接種の事前予約(調整中)や問い合わせ、相談はコールセンターへ
下関市コロナワクチンコールセンター
☎0570-085671(毎日 午前9時~午後5時)

参考：首相官邸ホームページ

▶首相官邸
ホームページ



発症を防ぐ効果が認められています

2回の接種によって、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。※インフルエンザワクチンの有効性は約40%~60%

自分のためだけでなく、医療機関の負担を減らすための重要な手段にもなります

新型コロナウイルス感染症で令和3年1月末までに6千人以上の方が亡くなり、3万人以上の方が入院されています。多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。

どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%の方に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。アナフィラキシーの発生頻度は、市販後、米国で100万人に5人程度と報告されています。

発熱などの気になる症状がある方へ

●かかりつけ医のある方

まずは、かかりつけ医に電話でご相談ください。かかりつけ医での受診が難しい場合は、発熱外来等の医療機関をご案内します。

●かかりつけ医のない方、相談する医療機関に迷われる方

右記連絡先までご連絡ください。発熱外来等の医療機関をご案内します。

▶受診・相談センター ☎#7700

(専用ダイヤル：毎日24時間対応)

※IP電話、ひかり電話など#7700を利用できない場合は083-902-2510へ

▶下関市受診案内窓口 ☎242-0134

(平日午前9時~午後5時)

固保健医療政策課(☎231-1530)

●市報4月号に掲載する内容は3月17日現在のものです。新型コロナウイルス感染症対策等により、内容を変更する場合があります。最新情報についてはホームページ等で確認するか問い合わせ先にご確認ください。